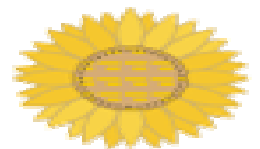


ひまわり薬局ニュース



2009年12月号 No.4 鶴岡ひまわり薬局 鶴岡市文圃町9-1 Tel 0235-28-3500

《ジェネリック医薬品とは》



★医療用医薬品には同じ成分でも、価格の高い「先発医薬品(新薬)」と価格の安い「後発医薬品(ジェネリック医薬品)」があります。



《ジェネリック医薬品が安い訳》



★新薬ができるまでは、開発、研究に10~15年、費用は約500億と長い時間と莫大な費用がかかります。そのため新薬には特許があり、特許期間中(約20年)は独占的に製造、販売することができます。その特許期間が終わると同じ成分を使って発売されるのがジェネリック医薬品です。ジェネリック医薬品の開発期間は3~5年と短く、開発コストが抑えられるため、新薬の2~7割の価格となります。安い薬に不安があると思われる方がいるとは思いますが、品質、安全性、有効性が新薬と同等であることを厚生労働省が厳しく審査して承認した薬だけが販売されております。

★ジェネリック医薬品への変更を希望する場合

処方箋の後発医薬品変更欄に医師の押印、署名がなければ変更可能になります。

例) 後発医薬品変更欄の記載について↓ (処方せんの備考欄付近に記載されております)

「後発医薬品への変更は全て不可」等と記載があり、

「保険医氏名：(押印、署名があれば変更できません。)」 ⇒ ×

「保険医氏名：(押印、署名がなければ変更可能です。)」 ⇒ ○



★すべての医薬品に対してジェネリック医薬品があるわけではないので変更を希望する方は薬局にご相談下さい。

※ジェネリック医薬品に切りかえてから注意すること

非常にまれではありますが、人によりジェネリック医薬品に切りかえたことにより、アレルギー反応(かゆみなど)が起こったり、効果の現れ方や現れる時間に多少違いが生じる場合があります。それは新薬とジェネリック医薬品では同じ成分を使っている、添加物が違っていたり、製造工程が違う場合があるからだと思います。

《おわりに》

ジェネリックは世界ではすでに主流のお薬となっております。日本よりもずっと以前から医療費の抑制が重大な課題となっていた欧米ではジェネリックの活用により、医療費抑制に効果を上げています。欧米ではジェネリックのシェアは50~60%台に対し、日本はまだ18%にとどまっております。日本の政府は平成24年度までに普及率を30%にする方針を決めています。日本は今、少子高齢化が進み国の医療財政は苦しい状況にあります。これ以上医療費負担が増えつづけないように個人個人が医療費を見直すことが大切です。

文 佐藤祥子・編集 佐藤一枝



薬剤師・奨学生 募集のお知らせです!!

薬剤師を目指すあなたへ ～奨学生大募集～

大学へご入学された方、在学中の方、ご家族の方、ひまわり薬局へご連絡ください。担当者があなたの相談にのります。ぜひ、ご連絡をお待ちしております。

★ 奨学金は1ヶ月5万円。奨学金を使用した年数分を勤務されますと返済の必要はなくなります。くわしいことはひまわり薬局までご連絡をお願いいたします。

スキルアップを目指す薬剤師の方へ ～薬剤師大募集～

新卒の方、現在は他の病院、調剤薬局、ドラッグストア等でお仕事をされている薬剤師の方、ぜひ1度ひまわり薬局へ見学に来てみませんか。年齢や経験は問いません。やる気のある方、スキルアップを目指したい方、ひまわり薬局はそんなあなたをサポートいたします。ぜひ、ご連絡をお待ちしております。

ご紹介ください ～薬剤師・奨学生のご紹介～

ご家族やお知り合いに薬剤師で転職などを考えている方や薬学部へ進学された方がおりましたら、ひまわり薬局までご紹介ください。担当者がうかがわせていただきます。ぜひ、ひまわり薬局までご連絡をお待ちしております。

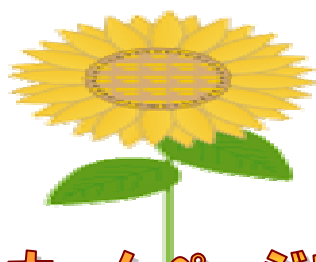
薬剤師・奨学生 募集、ご紹介連絡先 ⇒ 鶴岡ひまわり薬局 担当：鈴木敬子・小野勝博

処方箋についてのお知らせ



ひまわり薬局では、全国のどこの病院、医院の処方箋でもお受けいたしております。

(お薬の在庫がない場合には、ご相談のうえ、お届けにあがります。注：処方箋使用期限は、4日以内です。)



鶴岡ひまわり薬局

鶴岡市文園町9-1
TEL：0235-28-3500
FAX：0235-28-3501

大山ひまわり薬局

鶴岡市大山2丁目25-35
TEL：0235-38-1315
FAX：0235-38-1316

ホームページアドレス ⇒ <http://www.himawari-y.co.jp/>